

NPO 法人近畿水の塾 第7期(平成 20 年度)総会及び記念講演のご案内

2002年8月に「NPO 法人近畿水の塾」が生まれてから、7回目の総会です。年に1度の定例総会として、みんなでわいわいお話できる貴重な機会ですので、是非ご参加をお願いします。

総会終了後、記念講演として、淀川水系流域委員会委員長の宮本博司さんに「淀川水系流域委員会の取り組み」について、お話を伺います。こちらは会員外の方も参加頂けます。お誘いあわせの上、奮ってご参加下さい。

下記申込み書に必要事項ご記入の上、所定のあて先までお願いいたします。参加できない方は必ず別紙表決状もしくは委任状の提出をよろしくをお願いします。(〆切り：5/27日(火))

日時：5月31日(土) 13時30分～16時

場所：大阪府環境農林水産総合研究所環境情報プラザ

大阪市東成区中道 1-3-62 TEL06-6972-6215

<http://www.epcc.pref.osaka.jp/center/plaza/index.html>



(JR環状線「森ノ宮駅」、地下鉄中央線・長堀鶴見緑地線「森ノ宮駅」東側出口から徒歩5分)

内容：1. 総会(13時30分～14時20分)

- ・平成19年度事業報告、収支報告、監査報告について
- ・平成20年度事業計画(案)、収支計画(案)について
- ・その他

2. 記念講演(14時30分～16時) 会員外は参加費1000円になります。

3. 懇親会(鶴橋の居酒屋「元気」にて、参加費約3500円)

<宮本博司さんの紹介>

1952年京都生まれ。京都大学大学院修士課程土木工学専攻修了。1978年に旧建設省に入り、技官として河川行政一筋に取り組む。河川開発課課長補佐などを経て、苦田ダム、長良川河口堰を担当。その後、国交省近畿地方整備局淀川河川事務所長として淀川水系流域委員会の立ち上げに尽力。同局河川部長をへて本省河川局防災課長を最後に2006年退職。現在は(株)樽徳商店会長。本物の木の樽の復活が夢。また第3次淀川水系流域委員会には一市民として応募。委員長に就任。(4/19川づくりフォーラム資料より)

～僕(福廣代表理事)は、宮本さんの次のような言葉を印象に残しています。「イタセンパラの赤ちゃんが目合った」「上鳥羽処理場の処理音は泣き声」「川に起こることは想定外」等々。終了後は例によって、宮本さんを囲んで、近傍居酒屋にて一杯やりましょう!～

総会申込書(FAX 072-839-9124、E-mail 051093mr@edu.setsunan.ac.jp)

- | | | | | | |
|---------|----|---|----|---|-----|
| 1. 総会 | 出席 | ・ | 欠席 | | |
| 2. 記念講演 | 出席 | ・ | 欠席 | | |
| 3. 懇親会 | 出席 | ・ | 欠席 | ・ | 考え中 |

(どちらかに をお願いします。正会員で欠席の方は表決状もしくは委任状の提出をお願いします。)

氏名：

住所：

TEL/FAX：

コメント(近況等)：